

医療法人積仁会島田総合病院における勤務医、看護職員、医療従事者の負担軽減に対する計画（令和6年度）

勤務医の勤務状況等	負担軽減のための基本的な考え方
許可病床数：180床 稼働病床数：120床 医師数：常勤医師 12名 非常勤医師 39名 常勤医師勤務時間：5日（38時間）／週（うち残業4.5時間） 常勤医師平均当直回数：0.75回／月 常勤医以外の当直回数：15～20回／月	<ul style="list-style-type: none"> ・タスクシフティングのもと、効率の良い人員配置、業務分担の実施 ・大学との連携強化 ・効率的な人材の確保 ・人材の確保のための勤務環境の改善 ・IT、医療情報システムの活用

項目	現 状	今後の計画
看護業務	業務内容の詳細については 別紙「看護職員職務分掌」参照	
看護師の確保	看護学校への訪問、看護実習の受入	奨学生7名（令和7年4月 3名、令和8年4月 3名、令和9年4月 1名）
	千葉科学大学 看護学部 教育実習施設	
	夜勤専従者の採用	
	当院職員（准看護師、看護助手、等）の通信教育等による資格取得	
	奨学金制度の導入	
	パート職員から正社員への推進	
	国際看護師の採用	
	当院退職職員へのアプローチ	
看護補助者の配置	看護補助者の配置	
	業務内容の詳細については 別紙「看護補助者の具体的な業務内容」参照	
	日勤帯以外にも早番、遅番時間での配置	
事務作業補助の配置	医師事務作業補助者の配置	外来患者、入院患者の増加状況により増員
	業務範囲については 別紙「医師事務作業補助者の業務内容」参照	業務範囲、内容については随時見直しを行う。
退院調整・医療相談	医療連携室の設置	社会福祉士の増員
地域の医療機関との連携	医療相談室の設置	
薬剤管理	処方内容の確認	薬剤師の増員
	抗がん剤治療計画の確認	
	入院患者の持参薬の確認	
	入院患者の服薬指導	
	医薬品情報の文書による提供	
医療機器管理	人工透析の操作、管理	
	人工心肺装置の操作、管理	
	心臓カテーテル（ボリグラフ）の操作、管理	
	人工呼吸器の使用 midpoint 検、管理	
	輸液ポンプ、シリンジポンプの管理	
	除細動器の管理	
	オンコール体制 （心臓カテーテル、人工呼吸器、内視鏡、透析、等）	
検査業務	看護師、検査技師による採血	
	超音波検査の実施、レポートの作成	
	夜間、休日のオンコール体制（臨床検査技師、放射線技師 等）	
	夜間緊急用検査装置の導入	
医師の確保	臨床研修協力施設として研修医の受入（順天堂大学本院）（23年度より）	協力型臨床研修病院への変更
	臨床研修協力施設として研修医の受入（順天堂浦安病院）（24年度より）	麻酔医の増員
	臨床研修協力施設として研修医の受入（順天堂練馬病院）（26年度より）	
	臨床研修協力施設として研修医の受入（順天堂静岡病院）（27年度より）	
	臨床研修協力施設として研修医の受入（聖マリ西部病院）（28年度より）	
	臨床研修協力施設として研修医の受入（聖マリ医大本院）（29年度より）	
	関連病院群認定（第3群）（順天堂大学）	
	関連大学への医師派遣要請	
	順天堂大学浦安病院の内科専門医地域医療研修枠での専門研修（専攻医）の受入	
	医師寮の設置	
当直業務に係る配慮	非常勤医師による当直（15～20日／月）	
	常勤医師の当直回数を原則月3回以内とする。	
	仮眠をするための当直室の整備	
	当直表作成時に医師へ当直日の確認を行う。	
	当直翌日の午後勤務の免除	
	研修医による当直の補助	
	専攻医による当直の補助	
IT化の推進	オーダーリング	システム全体の改善作業
	電子カルテ	ハードウェアの入替
	PACS	
	各部門システム（看護、検査、医事、検診 等）	
	胸部CT、X-P AI診断導入	
その他	院内保育所の設置	第2・第4土曜日休診（令和6年9月より）
	定年延長 60歳から65歳	
	65歳以降再雇用	
	土曜日 午後診療休診（平成31年4月より）	
	職員寮の設置	
	産婦人科 分娩取り扱い終了（令和6年4月より）	
	病床数縮小（許可病床数185→180床 稼働病床数161→120床）（令和6年4月より）	